

ステンレス鋼の主要用途一覧

分類	鋼種	組成	性質と用途
オ ー ス テ ナ イ ト 系	SUS 201	17Cr-4.5Ni-6Mn-N	Ni節約鋼種、301の代替鋼、冷間加工により磁性をもつ。鉄道車両
	SUS 202	18Cr-5Ni-8Mn-N	Ni節約鋼種、302の代替鋼、料理道具
	SUS 301	17Cr-7Ni	冷間加工により高強度をえられる。鉄道車両、ベルトコンベア、ボルトナット
	SUS 302	18Cr-8Ni高C	冷間加工により高強度をえられるが、伸びは301よりやや劣る。建築物外塗材
	SUS 303	18Cr-8Ni高S	被削性、耐焼付性向上。自動盤用として最適。ボルト・ナット
	SUS 303Se	18Cr-8Ni-Se	被削性、耐焼付性向上。自動盤用として最適。リベット・ネジ
	SUS 304	18Cr-8Ni	ステンレス鋼・耐熱鋼としてもっとも広く使用。食品設備、一般化学設備、原子力用
	SUS 304L	18Cr-8Ni-極低C	304の極低炭素鋼、耐粒界腐食性に優れ、溶接後熱処理できない部品類
	SUS 305	18Cr-13Ni-高C	304に比べ、加工硬化性が低い。へら絞り、特殊引抜き、冷間圧造用
	SUS 305J1	18Cr-13Ni	305の低炭素鋼で、加工硬化性が低い。305と用途は同じ
	SUS 308	19Cr-10Ni	耐食性、耐熱性とも304より優れているが、主として溶接ワイヤ用
	SUS 309S	22Cr-12Ni	耐食性が304より優れているが、実際は耐熱鋼として使われる事が多い
	SUS 310S	25Cr-20Ni	耐酸性が309Sより優れており、1035℃までのくり返し酸化に耐える。熱処理部品
	SUS 316	18Cr-12Ni-2.5Mo	海水をはじめ各種媒質に304より優れた耐食性あり、主として耐孔食材料
	SUS 316L	18Cr-12Ni-2.5Mo-極低C	316の極低炭素鋼、316の性質に耐粒界腐食性を持たせたもの
	SUS 316J1	18Cr-12Ni-2Mo-2Cu	耐食性、耐孔食性が316より優れている。耐硫酸用材料
	SUS 316J1L	18Cr-12Ni-2Mo-2Cu-極低C	316J1の低炭素鋼、316J1に耐粒界腐食性を持たせたもの
	SUS 317	18Cr-12Ni-3.5Mo	耐孔食性が316より優れている。染色設備材料等
	SUS 317L	18Cr-12Ni-3.5Mo-極低C	317の極低炭素鋼、317に耐粒界腐食性を持たせたもの
	SUS 321	18Cr-8Ni-Ti	Tiを添加し耐粒界腐食性を高めたもの。装飾部品には推奨できない
SUS 347	18Cr-8Ni-Nb	Nb及びTaを含み耐粒界腐食性を高めたもの	
SUS 384	16Cr-18Ni	305より加工硬化度が低く、厳しい冷間圧造、冷間成形品用材	
SUS 385	12Cr-15Ni	305と384の中間の冷間加工性をねらった鋼種、冷間圧造用	
SUS XM7	18Cr-9Ni-3.5Cu	304にCuを添加して冷間加工性の向上をはかった鋼種。冷間圧造用	
SUS XM15J1	18Cr-13Ni-4Si	304のNiを増し、Siを添加し対応力腐食割れ性を向上。塩素イオンを含む環境用	
*	SUS 329J1	25Cr-4.5Ni-2Mo	二相組織を持ち、耐酸性、耐孔性に優れ、かつ高強度を持つ。耐海水用等
フ ェ ラ イ ト 系	SUS 405	13Cr-Al	高温から冷却で著しい硬化を生じない。タービン材、焼入用部品、クラッド材
	SUS 429	16Cr	430の溶接性改良鋼種
	SUS 430	18Cr	耐食性の優れた汎用鋼種、化学工業用、建築内装用、オイルバナー部品、家庭用器具
	SUS 430F	18Cr高S	430に被削性を与えたもの、自動盤用、ボルト、ナット類
	SUS 434	18Cr-1Mo	430の改良鋼の一種、430より塩分に対して強く、自動車外装用として使用
マ ル テ ン サ イ ト 系	SUS 403	13Cr-低Si	タービンブレード及び高応力部品として良好なステンレス、耐熱鋼
	SUS 410	13Cr	良好な耐食性、機械加工性をもつ、一般用途用。テーブルウェア
	SUS 410S	13Cr-低C	410の耐食性、成型性を向上させた鋼種
	SUS 410J1	13Cr-Mo	410の耐食性をより向上させた高力鋼種、タービンブレード、高温用部品
	SUS 416	13Cr-高S	被削性が、ステンレス鋼中最良の鋼種、自動盤用
	SUS 420J1	13Cr-0.2C	焼入れ状態での硬さが高く、13Crより耐食性が良好。タービンブレード